

2025 年 12 月 15 日

株式会社日立ソリューションズ東日本

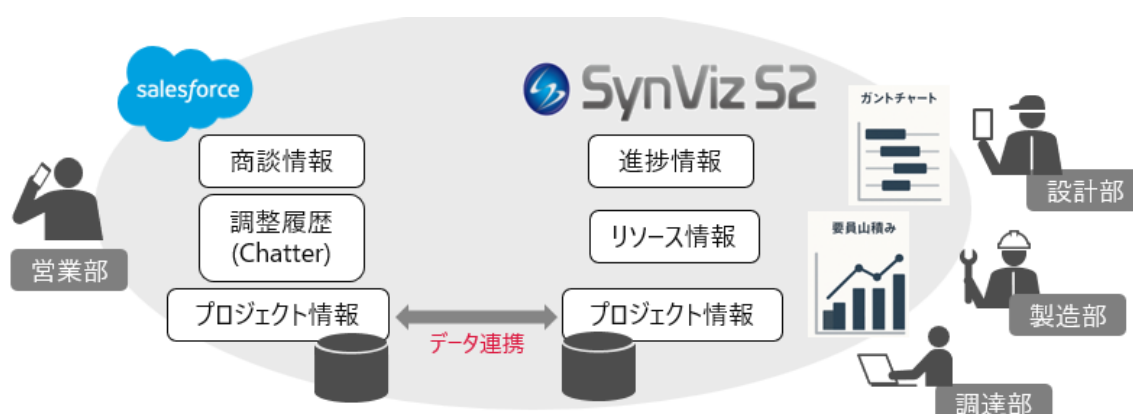
日立ソリューションズ東日本、Salesforce AppExchange 上で SynViz S2 for Salesforce を発表

～日立ソリューションズ東日本のお客様はSalesforceと工程管理の連携により

受注前段階から各部門でのスムーズな連携・調整が可能に～

日立ソリューションズ東日本(本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：石井 武夫)は
本日、パートナーアプリと専門家向けの主要なエンタープライズマーケットプレイス Salesforce AppExchange 上で
SynViz S2 for Salesforce を発表しました。これにより、お客様が受注前の段階から複数部門でスケジュール調整を可能
とし、見積精度向上へつながら、円滑なプロジェクト推進を実現できるよう支援します。

当社の工程管理ツール SynViz S2 を、商談情報を管理する Salesforce と連携することで、
プロジェクト開始前の引合～見積・納期回答における課題である「複数部門が関与しており、見積・納期回答に時間がかかる」、「仕様変更が発生し、都度再調整・再見積が必要」、「複数案件を考慮しながらのスケジュール調整が必要」といった点を解決することができます。



Salesforce と直接連携された SynViz S2 for Salesforce は、
現在 AppExchange の <https://appexchangejp.salesforce.com/appxListingDetail?listingId=d779fe01-344b-4b79-b14f-418e3b9c91cf> から入手いただけます。

SynViz S2 for Salesforce の特徴

- 他プロジェクトの状況を確認しながらのコミュニケーション
見積を作成する上で必要な他プロジェクトの進捗状況を SynViz S2 で確認できます。
Salesforce で案件情報を管理、SynViz S2 で仮スケジュールの作成をしながら見積・納期回答を行うことができます。
コミュニケーションは Chatter に統一することで、部門間連携促進へと繋がります。
- マイルストーン日付を連携してプロジェクトを作成
Salesforce に入力したマイルストーン日付を自動連携して SynViz S2 にプロジェクトを作成することで、
認識齟齬、伝達ミスを防ぎます。
- リソースの負荷状況を確認しながらメンバーをアサイン
Salesforce でメンバー設定を行う際、SynViz S2 で対象者の負荷状況を確認しながらアサインできます。
過去の従事プロジェクトも分かるのでプロジェクトに適任か一目で確認できます。

今後の展望

従来はガントチャートによる「工程管理」を中心としてきましたが、今回の Salesforce 連携により、営業部門での利用に留まらず、全社連携の促進、プロジェクトの総合的な管理を実現することができます。

今後は特定部門での利用だけでなく、部門を横断したプロジェクト情報の共有をさらに支援するため、AI 機能を搭載した機能（スケジュール自動作成、リスク抽出、リソースの最適な配置支援等）追加や、他サービスとの連携強化、利用者数増加に対して柔軟に対応可能なサービス基盤強化などを実施する予定です。

SynViz S2 とは

工程表を中心にプロジェクトの『見える化』を徹底的にサポートするプロジェクト管理ソリューションです。
日程計画作成・進捗管理・負荷調整を支援し、素早く簡単にプロジェクト情報の共有と見える化を実現します。
表計算ソフトのような操作性、リソース負荷の可視化、ガントチャート・ドキュメント管理等の特長を有し、
業界問わず幅広いお客様に支持を頂いております。

詳しくは https://www.hitachi-solutions-east.co.jp/products/synviz_s2 をご覧ください

SynViz は株式会社日立ソリューションズ東日本の登録商標です。

Salesforce のコメント

株式会社セールスフォース・ジャパン 専務執行役員 アライアンス事業統括本部 統括本部長浦野敦資は次のように述べています。「SynViz S2 for Salesforce が AppExchange に追加されたことを歓迎します。Salesforce とプロジェクト情報の連携により、お客様のビジネストランスフォーメーションを加速させます。AppExchange は、お客様のビジネスニーズに合ったアプリケーションやエキスパートをお客様とつなぐために、常に進化し続けています」

Salesforce、AppExchange などは salesforce.com, inc.の商標です。

Salesforce AppExchange について

Salesforce AppExchange は世界をリードするエンタープライズクラウドマーケットプレイスで、企業、開発者、起業家がまったく新しい方法で構築、販売、成長できるよう支援します。2006 年のローンチ以降、8,000 件以上のパートナーのアプリケーションや認定コンサルタントの登録、1,300 万件の顧客導入を有する AppExchange は、業界や規模に関わらずビジネス上のあらゆる課題を解決するために、すぐにインストールし、カスタマイズ可能なアプリケーションや Salesforce 認定コンサルタントとお客様を結びつけます。

[LinkedIn](#) と [X](#) で Salesforce をフォローする

日立ソリューションズ東日本について

私たちは、お客様本位と社員・パートナー重視の考えのもと、独自に醸成したゆるぎない自主技術と日立の総合技術を基盤に、北海道・東北から国内市場はもとよりグローバルに事業を展開し、お客様と感動を分かち合えるソリューションを提供する企業として、地域社会、並びに、国際社会の発展に貢献します。

詳しくは、日立ソリューションズ東日本のウェブサイト(<https://www.hitachi-solutions-east.co.jp>)をご覧ください。

お問い合わせ先

原子 徹

株式会社日立ソリューションズ東日本

営業第 2 本部

SQUARE 拡販推進部 第二グループ

hse-info@hitachi-solutions.com

報道機関お問い合わせ先

鈴木 朋也

株式会社日立ソリューションズ東日本

経営企画本部 広報部

〒980-0021 仙台市青葉区中央 3-2-1

hse-info@hitachi-solutions.com